

小5

中学受験 算数

ふつう

こたえ

名前

約数・倍数の応用

____ 月 ____ 日

1 倍数の個数・最大公約数・最小公倍数 基本

次の問いに答えなさい。

- ☐ (1) 1から244までの整数のうち、8でも6でもわり切れる数は何個ありますか。

$$8 \times 6 \div 2 = 24 \quad 244 \div 24 = 10 \text{ あまり } 4 \quad \text{答え } 10 \text{ 個}$$

- ☐ (2) 1から45までの整数のうち、12の倍数は何個ありますか。

$$45 \div 12 = 3 \text{ あまり } 9 \quad \text{答え } 3 \text{ 個}$$

2 公倍数の個数・あまりの数・タイル・約数の個数と和 標準

次の問いに答えなさい。

- ☐ (1) 110以上の整数のうち、5でわると3余る数で、いちばん小さいものは何ですか。

$$3 + 5 \times 22 = 113 \quad \text{答え } 113$$

- ☐ (2) たて9cm、横10cmの長方形のタイルを、すき間なく同じ向きにしきつめて、できるだけ小さい正方形をつくります。正方形の1辺は何cmですか。

$$9 \times 10 \div 1 = 90 \quad (90 \div 9) \times (90 \div 10) = 90 \quad \text{答え } 90 \text{ cm (タイルは } 90 \text{ 枚)}$$

できた / 4問